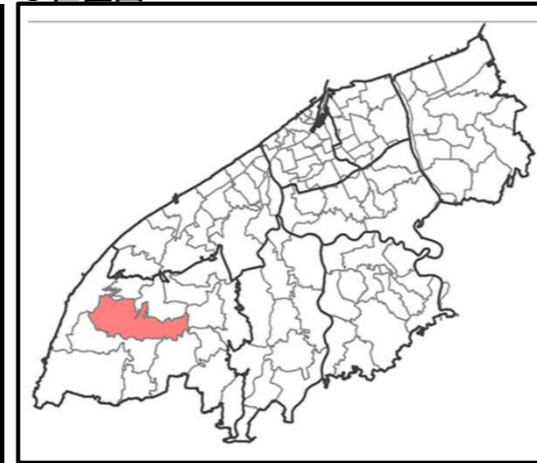


様式1 人口、建物、避難所等の施設、災害危険性の評価

●住所名称

竹野町	鷺ノ木	
稲島	割前	
中郷屋		
仁箇		
布目		
葉萱場		
羽田		
東汰上		
伏部		
堀山新田		
前田		
巻		

●位置図

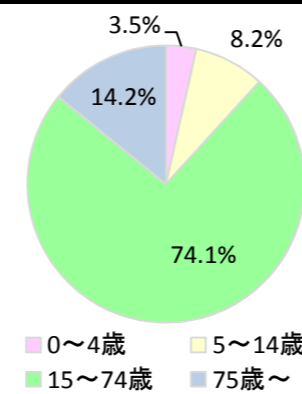


●施設・団体

市役所・区役所等	西蒲区役所
警察・消防	西蒲消防署本署
消防団	西蒲方面隊 巻分団・越王分団
水防倉庫	巻
一時避難場所	県農業大学校、すわ保育園(広場)
広域避難場所	城山運動公園
主 利 な 用 要 施 配 設 慮 者	幼稚園・保育園 ひのまる幼稚園／巻保育園、すわ保育園、めぐみ保育園、風の子保育園、かきの実保育園、竹野町保育園
	高齢者福祉施設 巻愛宕の園
	障がい者福祉施設 麦っ子ワークス、角田の里

●人口

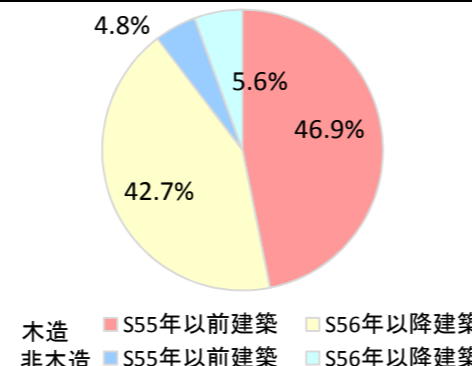
総人口	17,193人	地区の割合	市の割合
0～4歳	608人	3.5%	4.0%
5～14歳	1,415人	8.2%	8.5%
15～74歳	12,737人	74.1%	74.6%
75歳～	2,433人	14.2%	12.9%
65歳以上人口	4,663人	27.1%	26.0%
世帯数	6,336世帯		
一世帯あたり人口	2.7人／世帯		2.5人／世帯
人口密度	893人／km ²		1,108人／km ²
昼間人口	15,949人	夜間の92.8%	



●建物関連指標

総棟数	9,306棟	地区の割合	市の割合
木造			
S55年以前建築	4,362棟	46.9%	44.2%
S56年以降建築	3,978棟	42.7%	46.7%
計	8,340棟	89.6%	90.9%
非木造			
S55年以前建築	448棟	4.8%	3.4%
S56年以降建築	518棟	5.6%	5.7%
計	966棟	10.4%	9.1%
S56年以降建築物	4,496棟	48.3%	52.4%

S55年以前:主に旧耐震 S56年以降:主に新耐震
※集計時に端数処理をしたため、合計値があわないことがあります。



●地区内の避難所・津波避難ビルなど

施設名 [ヒ]:避難所、[ツ]:津波避難ビル・場所	標高 (m)	階 数	避難可否			
			地震	津波	洪水	土砂災害
[ヒ]巻北小学校	5.5	3	○	—	全階可	○
[ヒ]巻高等学校	7.0	3	○	—	全階可	—
[ヒ]巻やすらぎ会館	7.2	1	○	—	全階可	—
[ヒ]巻体育館	5.3	2	○	—	全階可	—
[ヒ]巻文化会館・巻地区公民館	5.9	3	○	—	全階可	—
[ヒ]巻保育園	4.1	2	○	—	全階可	—
[ヒ]巻西中学校	5.3	3	○	—	全階可	○
[ヒ]かきの実保育園	8.3	1	○	—	全階可	○

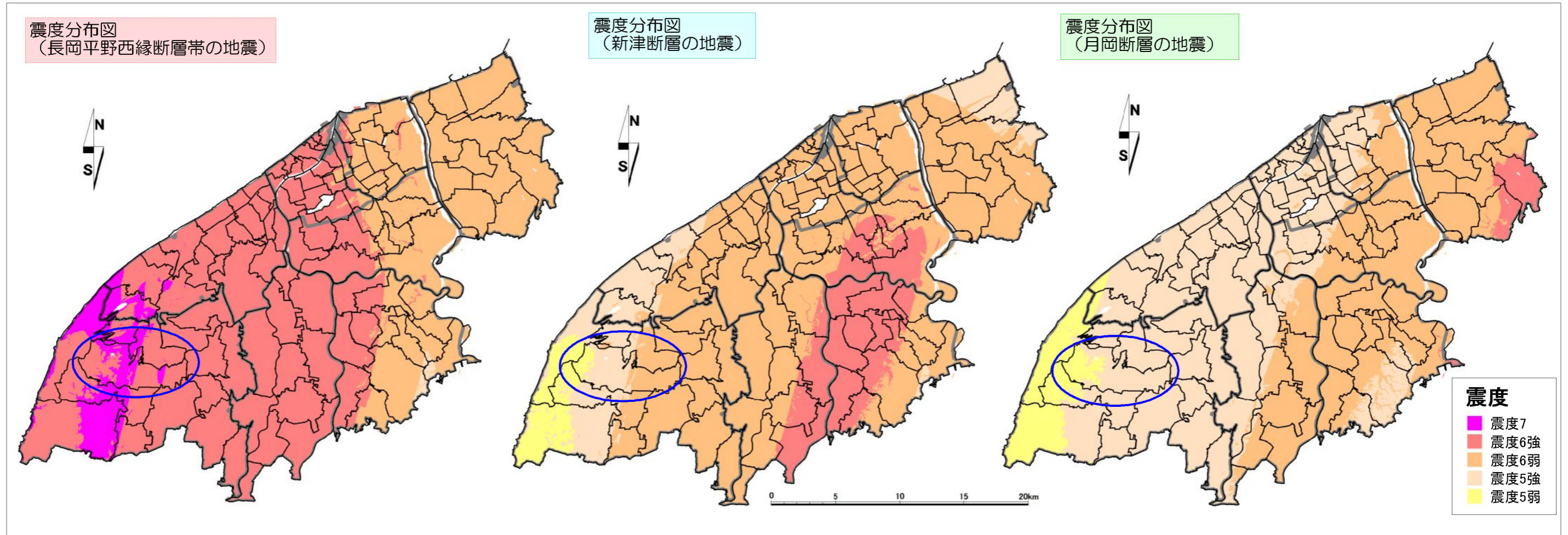
●地区外の避難所・津波避難ビルなど

施設名 [ヒ]:避難所、[ツ]:津波避難ビル・場所	標高 (m)	階 数	避難可否			
			地震	津波	洪水	土砂災害
[ヒ]巻南小学校	5.4	3	○	—	2階以上	—
[ヒ]鎧郷小学校	3.6	3	○	—	2階以上	—
[ヒ]西蒲高等特別支援学校	7.1	3	○	—	全階可	—
[ヒ]巻総合高等学校	4.1	3	○	—	全階可	—
[ヒ]巻地域保健福祉センター	4.0	2	○	—	全階可	—

避難の可否(災害ごとに表記):開設する施設を「○」、避難可能な階数を「○」、開設しない施設を「—」、避難に適さない施設を「×」

●災害危険性の評価

地震	地区の東部から中部は軟らかい地盤上に分布するため、大きい地震の時には、強い揺れの可能性がある。地区西部の山地では、強い揺れや液状化の可能性は低い、揺れに伴うがけ崩れの危険がある。
津波	津波の浸水は想定されていない。
水害	信濃川下流の洪水、中ノ口川の洪水、矢川の洪水、大河津分水路の洪水及び新川・大通川流域の洪水によって、浸水の可能性がある。特に、信濃川下流、大河津分水路、新川・大通川流域の洪水では地区東部の広い範囲で浸水の可能性がある。西部の山地には、土砂災害警戒区域等が分布しており、大雨時には、がけ崩れや土石流の危険がある。



	長岡平野 西縁断層帯	新津断層	月岡断層
地震の規模: モーメント マグニチュード	7.46 (気象庁マグニチュード 7.9に相当)	6.45 (気象庁マグニチュード 6.7に相当)	6.76 (気象庁マグニチュード 7.1に相当)
(参考※)	平均活動間隔 約 1,200 年~3,700 年 断層の活動性 3m/千年程度	明確な活動性は明らか になっていない。 月岡断層より、活動性 は低いと考えられる。	平均活動間隔 7,500 年以上 断層の活動性 0.4m/千年程度

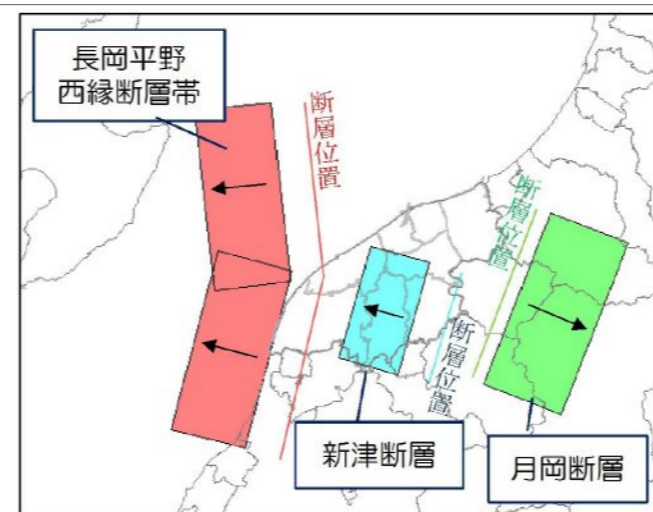
※(参考) 国の地震調査研究推進本部の活断層帯の長期評価(算定基準日:平成 27 年 1 月 1 日)及び東京大学地震研究所 佐藤比呂志教授の助言を参考として記載しています。

【地震発生確率について(地震調査研究推進本部資料より)】

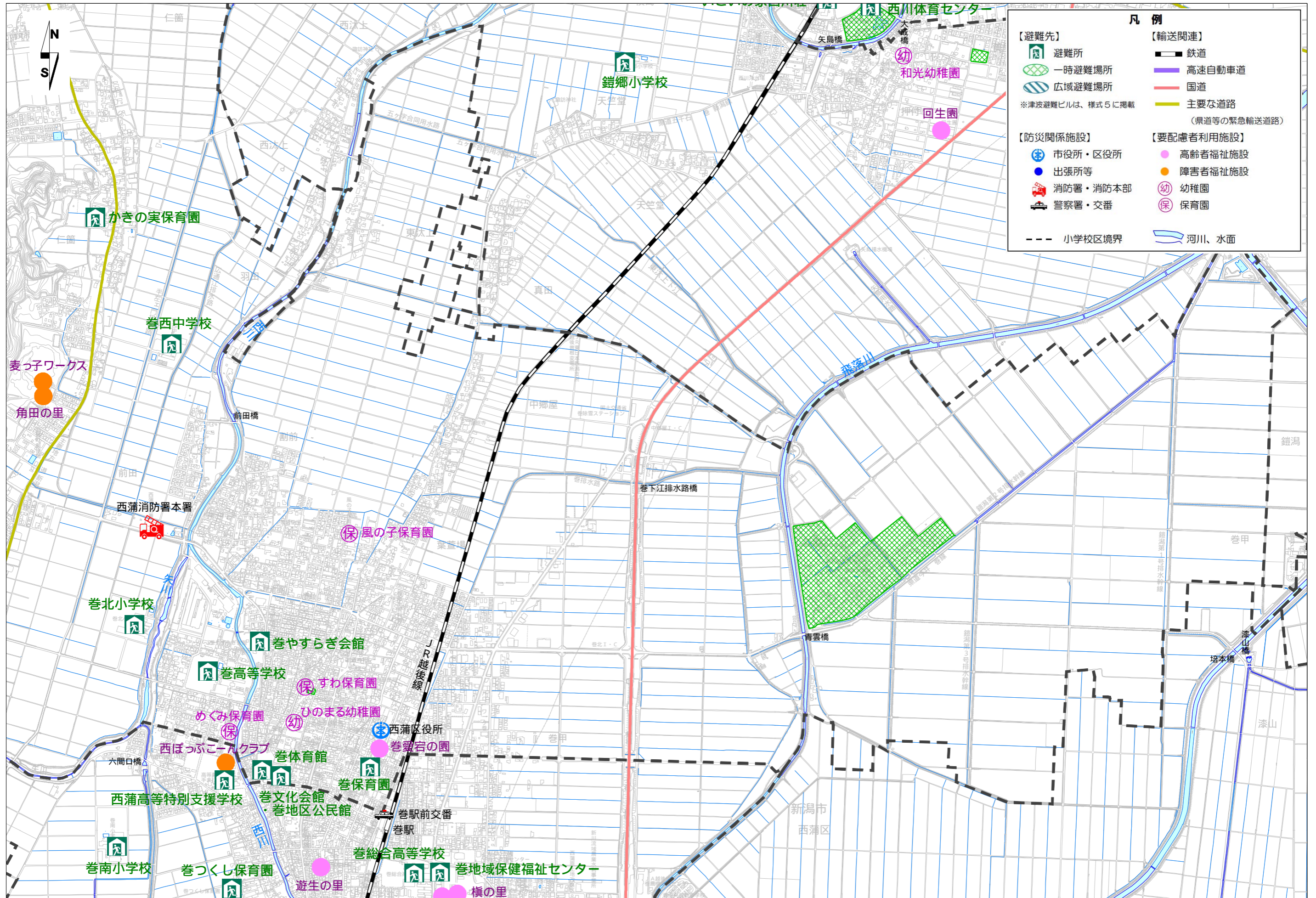
過去の地震活動の時期や発生間隔は、幅を持って推定せざるを得ない場合が多いため、地震発生確率は不確定さを含んでいます。また、新たな知見が得られた場合には、地震発生確率は変わることがあります。

<<モーメントマグニチュードと気象庁マグニチュード>>

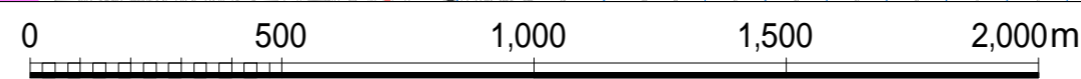
モーメントマグニチュードは、地震で岩盤が動いた面積等をもとに計算するため、計測に時間を要しますが、エネルギーの規模を正確に測定することができます。これに対して、気象庁マグニチュードは、地震計で計測される波の振幅から計算しており、迅速に発表することができます。

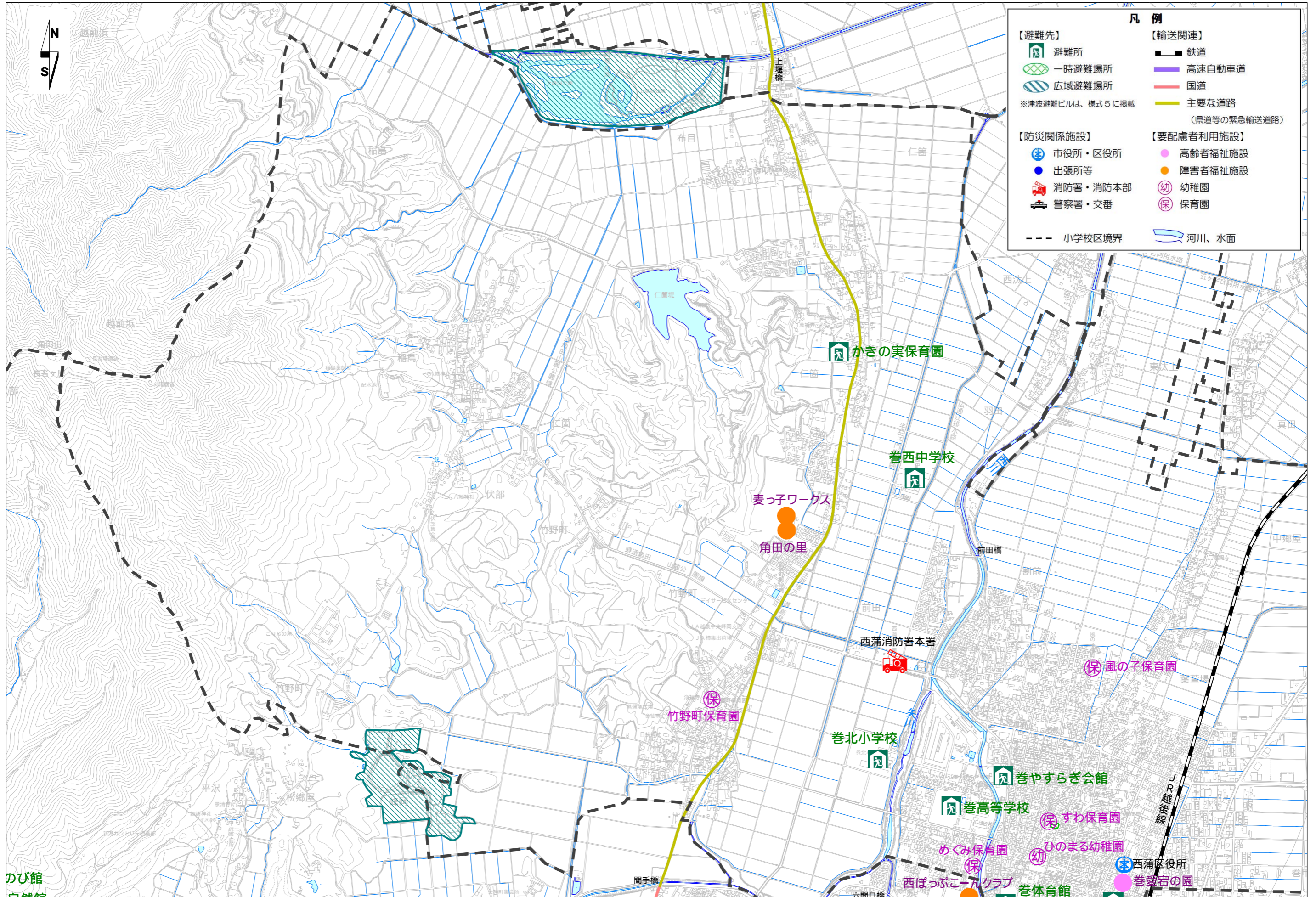


← は、断層の傾きを示しています。

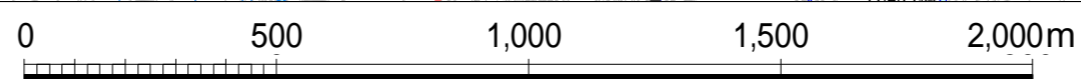


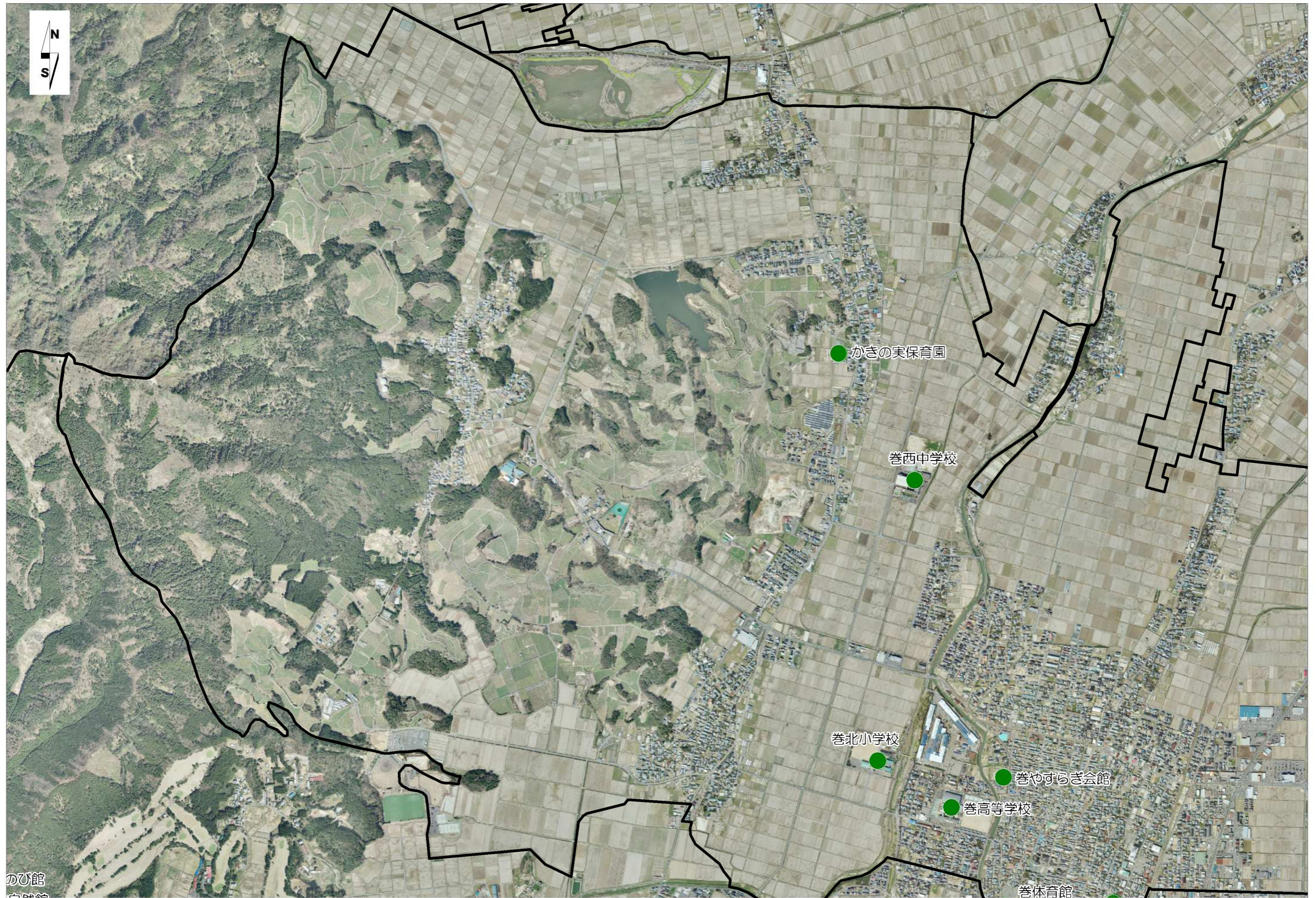
[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年)





[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年)





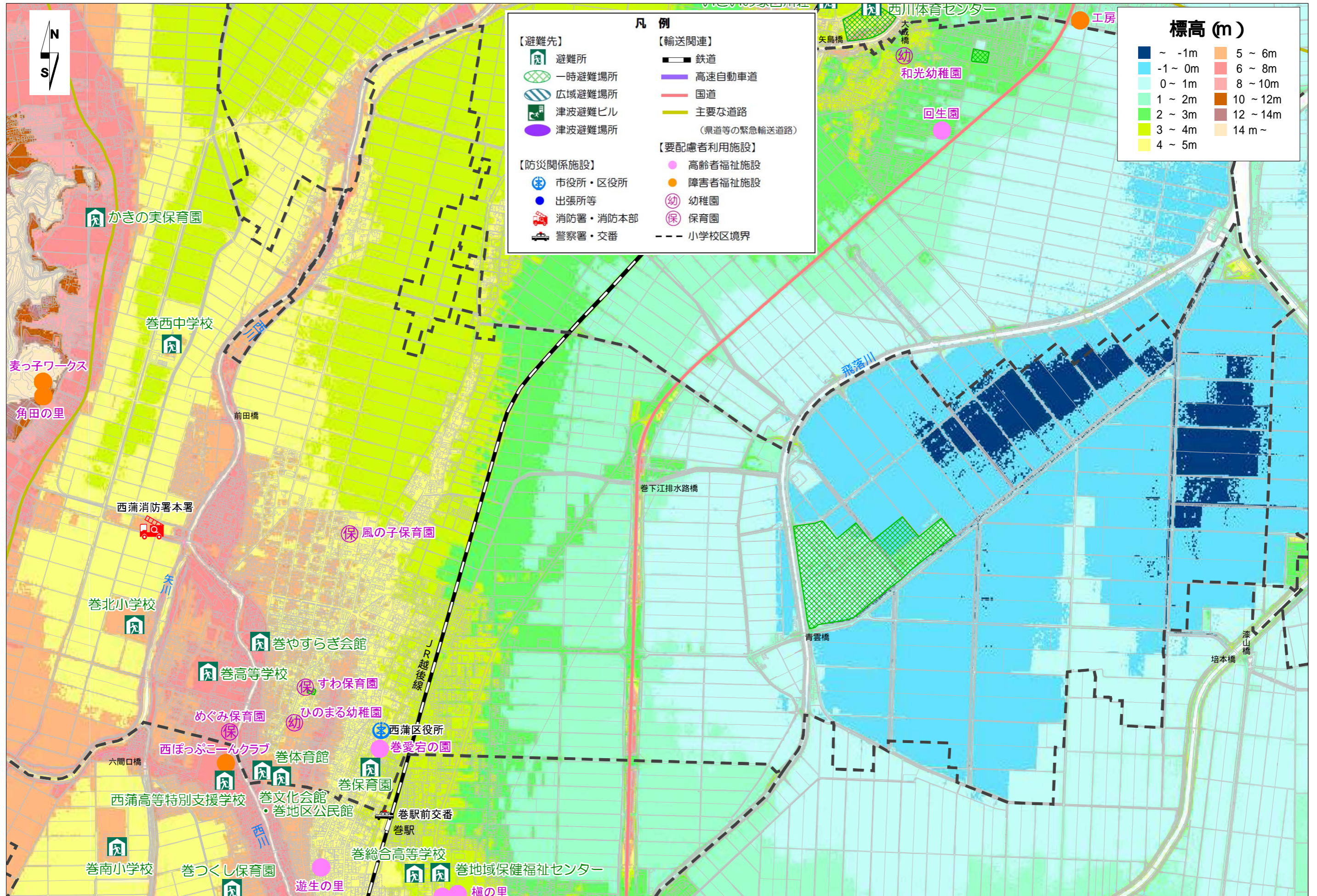
のび館
白壁館

【出典】 航空写真(平成26年4月)

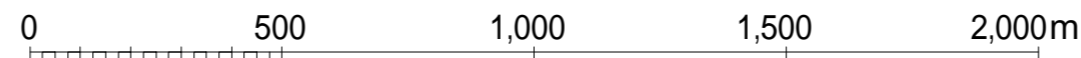
0 500 1,000 1,500 2,000m

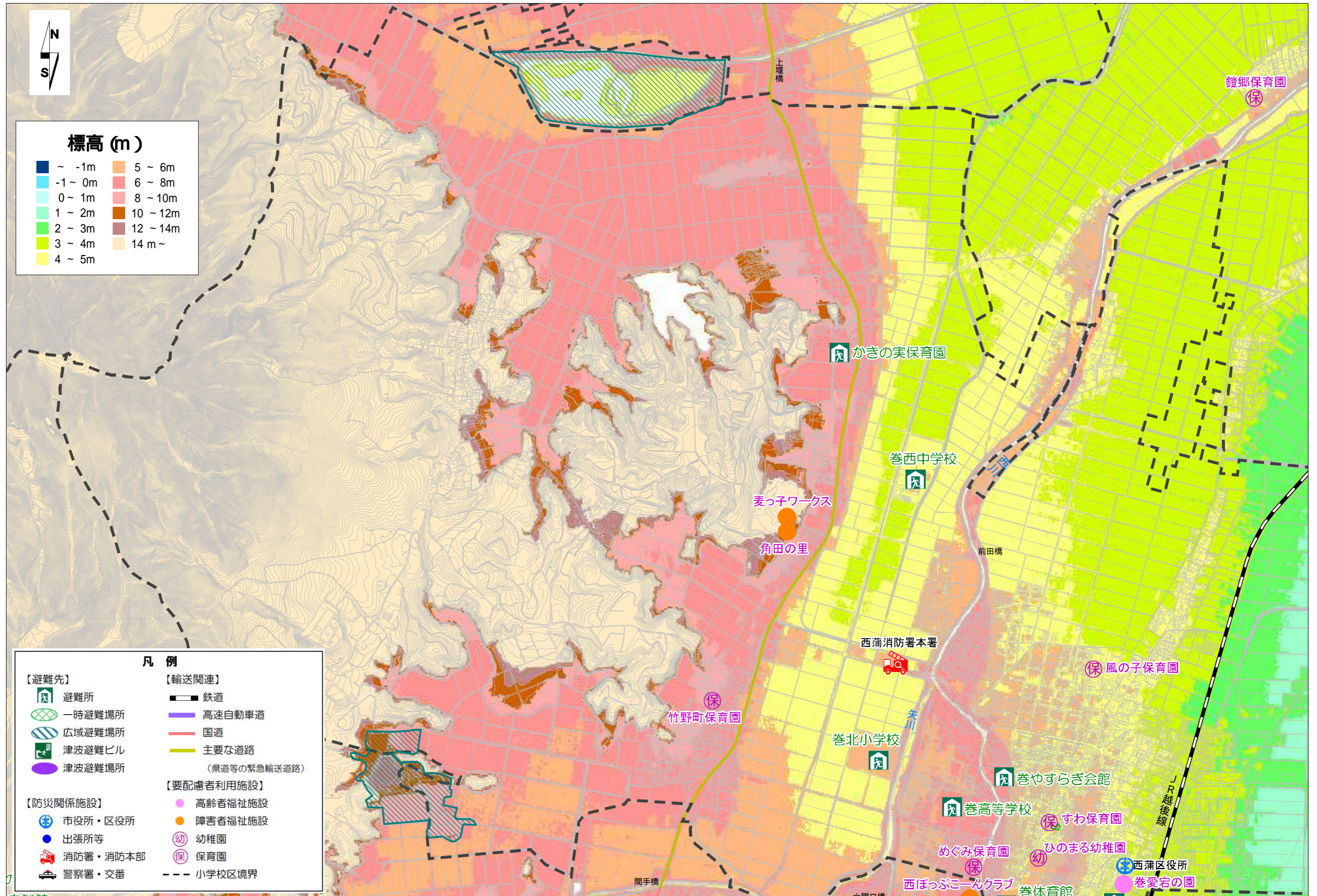
様式5 標高分布図

巻北小学校区(1)

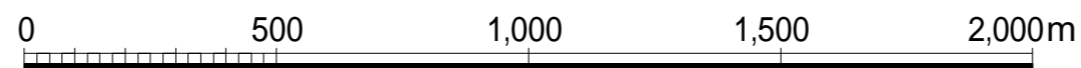


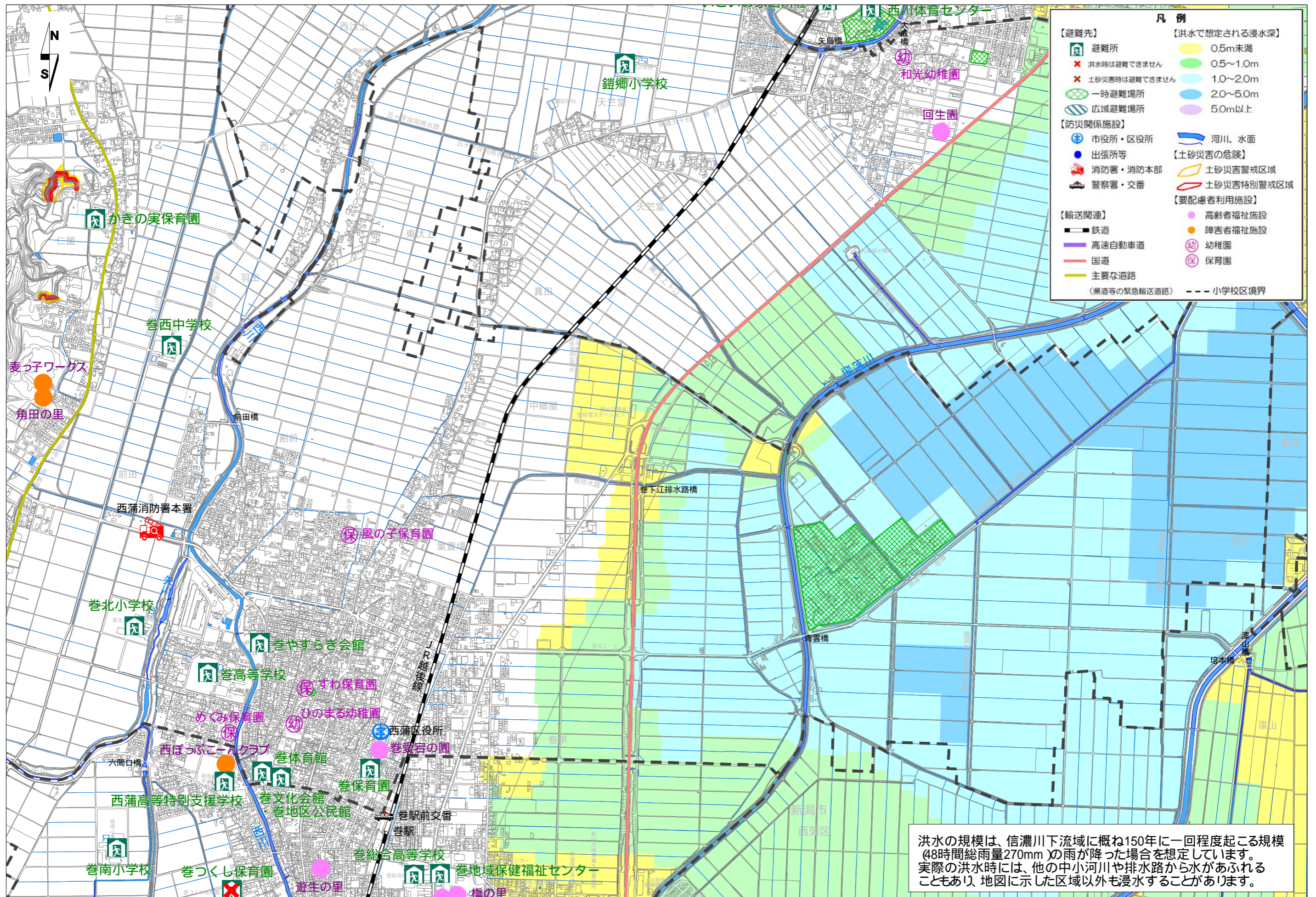
[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年)
5mメッシュDEM (国土地理院, 平成25年)





【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年)
5mメッシュDEM (国土地理院, 平成25年)

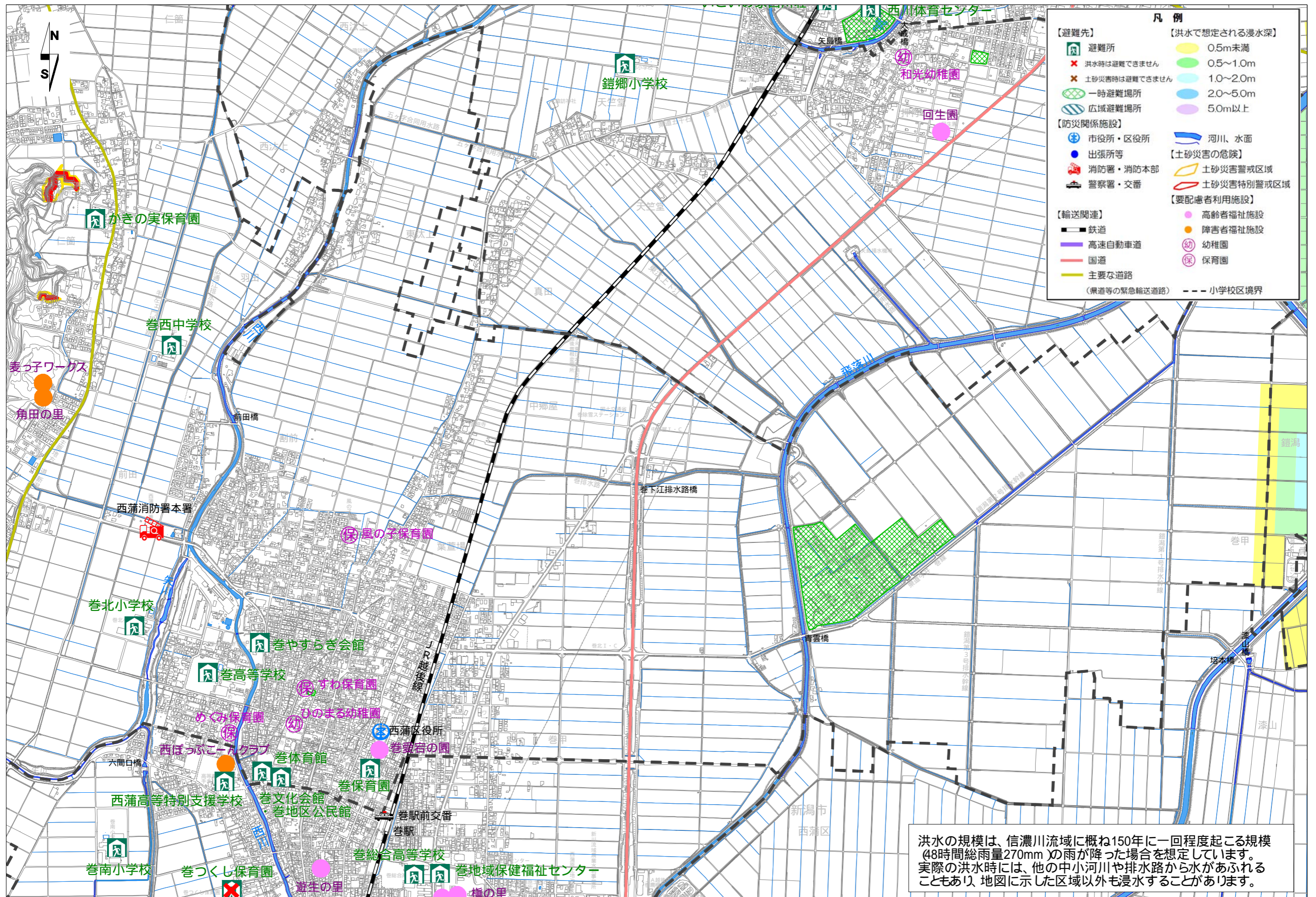




洪水の規模は、信濃川下流域に概ね150年に一回程度起こる規模（48時間総雨量270mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年、平成25年、平成26年）
信濃川下流浸水想定区域（国土交通省、平成14年4月30日）

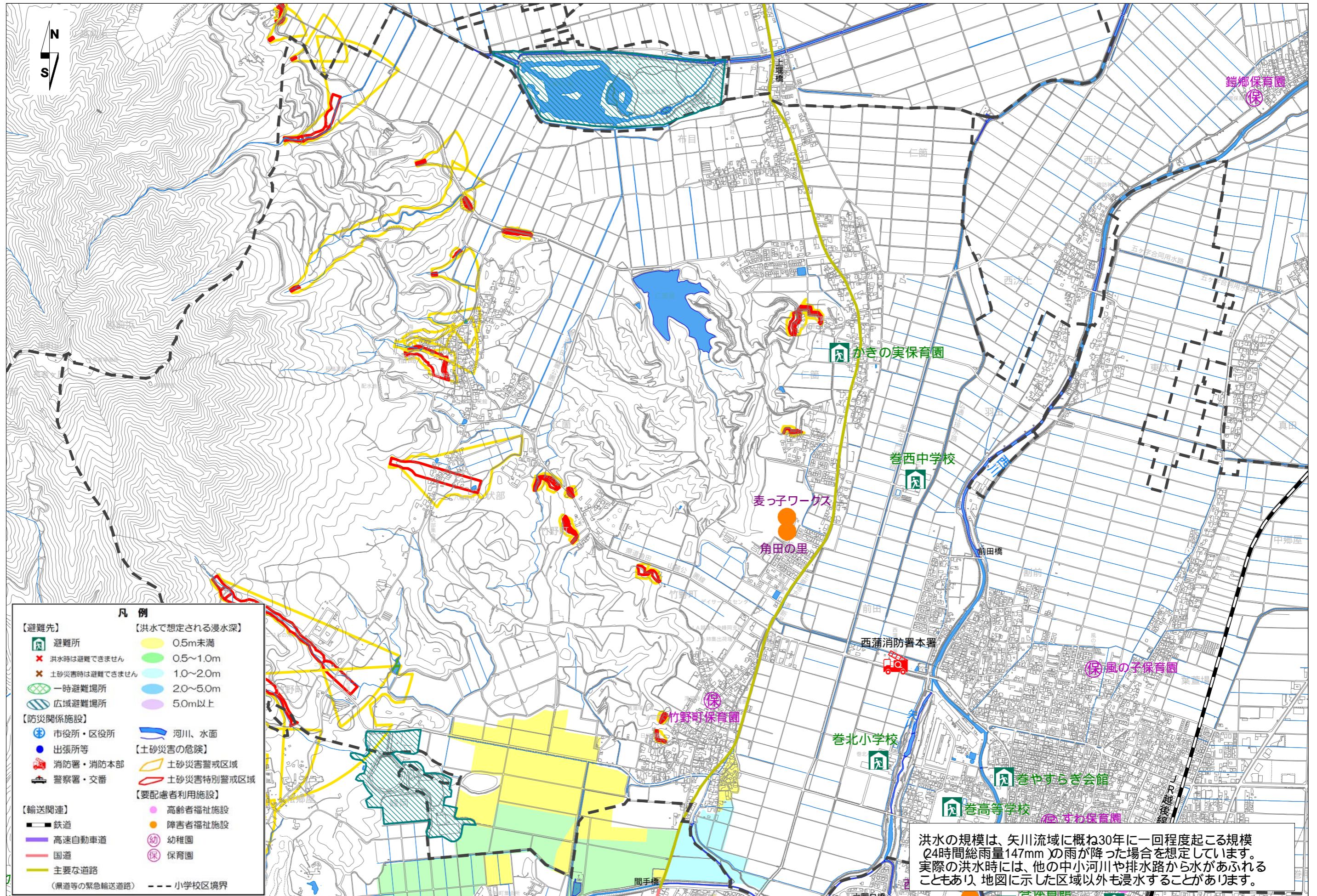
0 500 1,000 1,500 2,000m



洪水の規模は、信濃川流域に概ね150年に一回程度起こる規模（48時間総雨量270mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年、平成25年、平成26年）
中ノ口川浸水想定区域（新潟県、平成16年6月15日）

0 500 1,000 1,500 2,000m

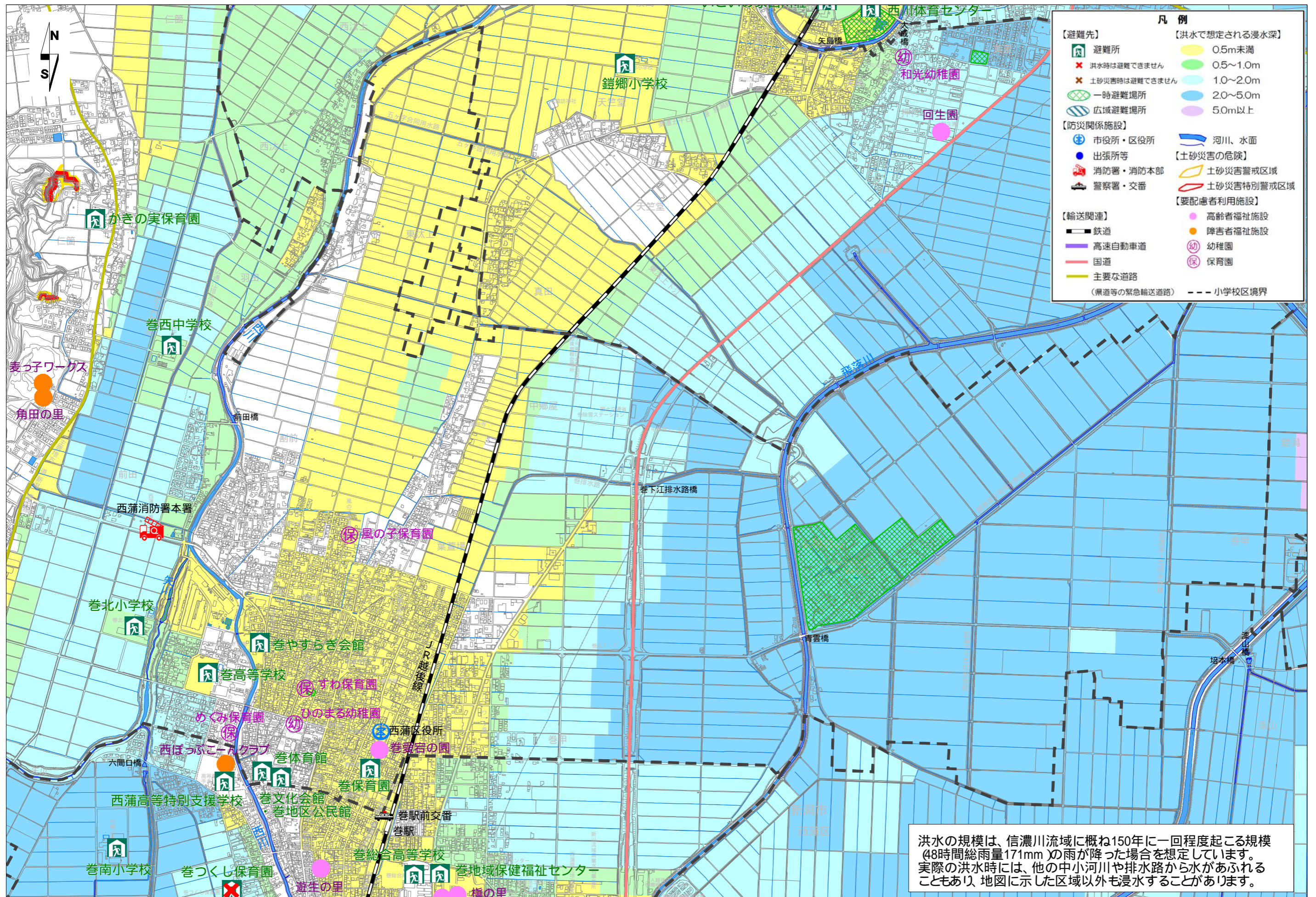


[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年)
矢川浸水想定区域(新潟県,平成18年8月1日)

0 500 1,000 1,500 2,000m

様式6-4 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（大河津分水路）

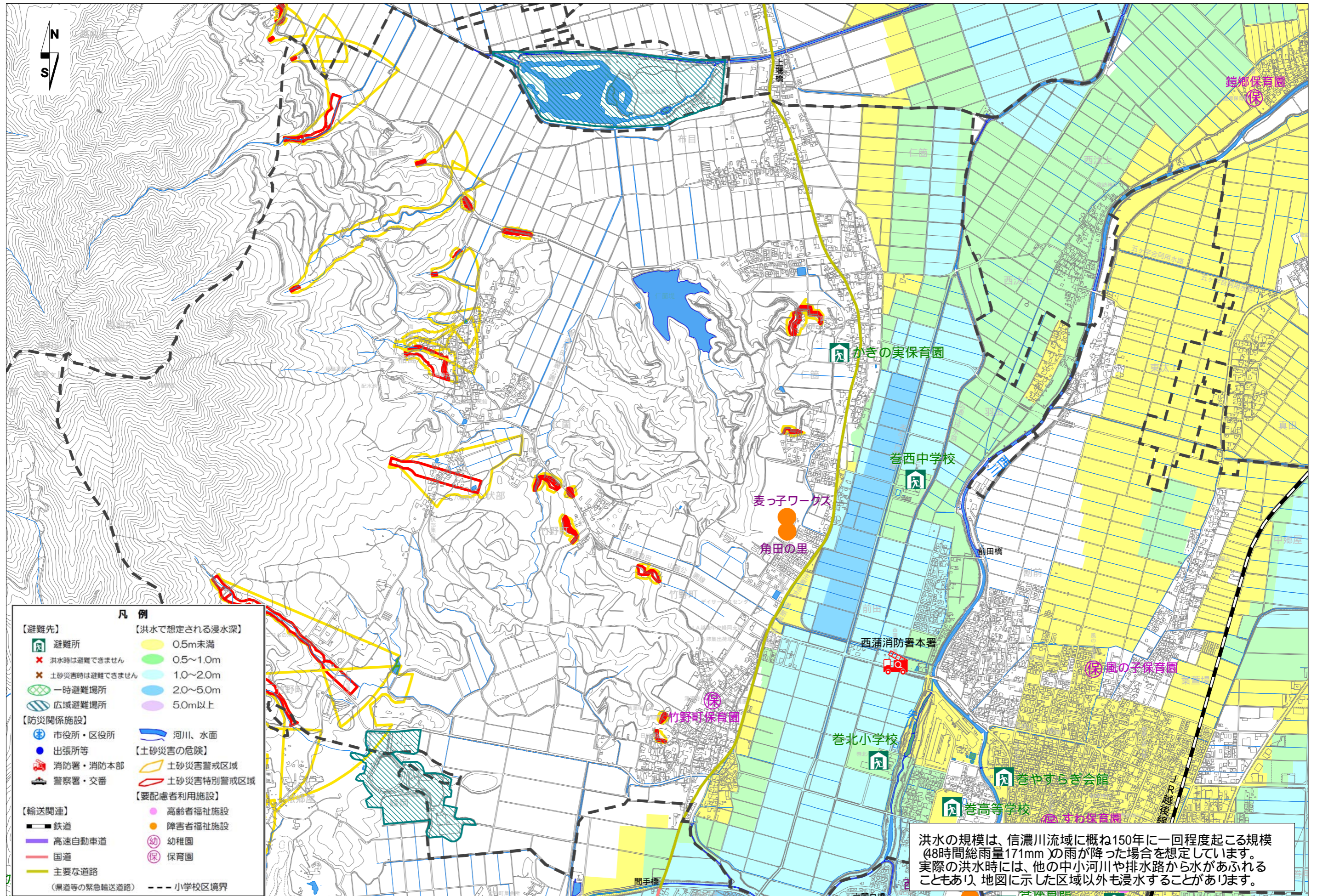
巻北小学校区(1)



洪水の規模は、信濃川流域に概ね150年に一回程度起こる規模(48時間総雨量171mm)の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

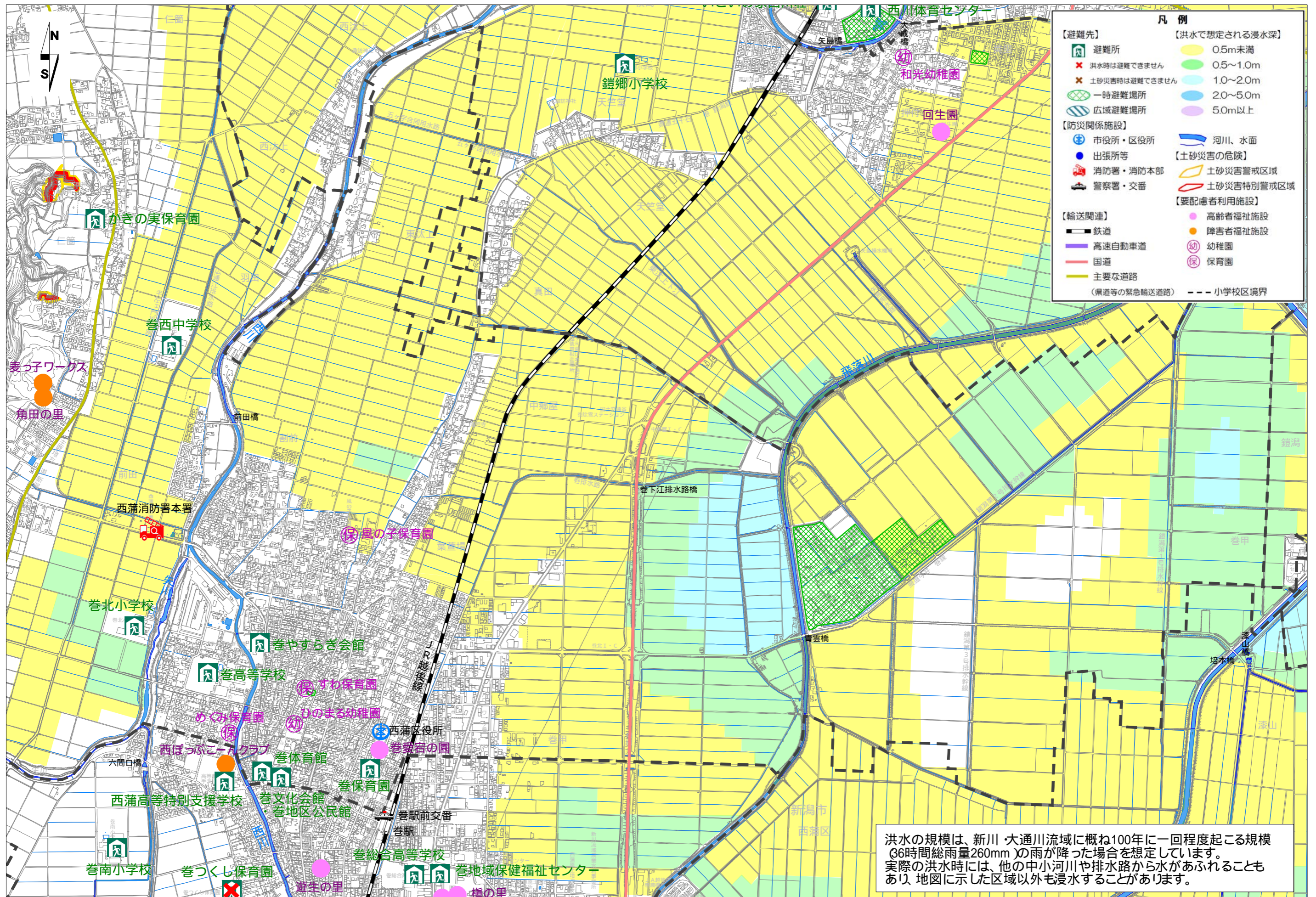
[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年)
大河津分水路浸水想定区域(国土交通省,平成14年4月30日)

0 500 1,000 1,500 2,000m



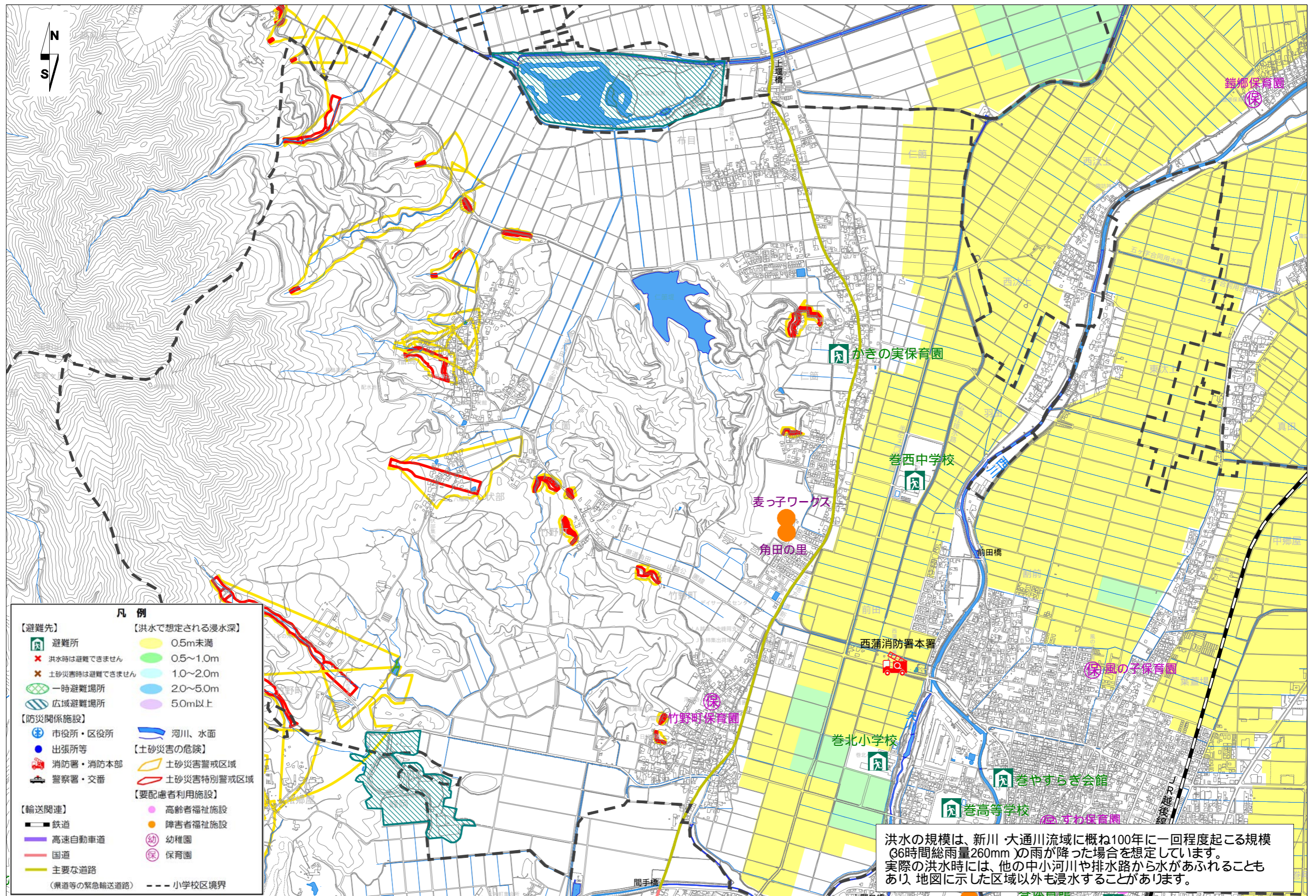
[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年)
大河津分水路浸水想定区域(国土交通省,平成14年4月30日)

0 500 1,000 1,500 2,000m



【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年)
 新川・大通川・広通川・西山川・大通川放水路浸水想定区域(新潟県,平成20年2月26日)

0 500 1,000 1,500 2,000m



[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年)
新川・大通川・広通川・西山川・大通川放水路浸水想定区域(新潟県,平成20年2月26日)

0 500 1,000 1,500 2,000m